令和 7年 業種別労働災害発生状況

(令和7年10月末現在)

带広労働基準監督署

		令和 7年 (10月末)						1					対前年			
区分						,		令和 6年 同						ни 11	_ ^干 本年分 業種	
業種別		死 亡		休業 4 日 以上		合計		死 亡	休業 4 日 以上		合計		増 減 数	増減率 (%)	割合 (%)	
全産業合計		8	(1)	384	(16)	392	(17)	4	415	(12)	419	(12)	-27	-6.4	100.0	
除〈鉱業計		8	(1)	384	(16)	392	(17)	4	415	(12)	419	(12)	-27	-6.4	100.0	
製造業		1		66	(1)	67	(1)	1	62	(2)	63	(2)	4	6.3	17.1	
内	食 料 品	1		32		33			39		39		-6	-15.4	8.4	
	木材木製品			5		5			12		12		-7	-58.3	1.3	
	紙・パルプ															
	窯 業・土 石															
訳	金 属・機 械			12		12			5		5		7	140.0	3.1	
	その他			17	(1)	17	(1)	1	6	(2)	7	(2)	10	142.9	4.3	
	鉱業															
土	石 採 取 業			5		5			4		4		1	25.0	1.3	
	建設業			35	(1)	39	(1)	2	47		49		-10	-20.4	9.9	
	土木工事業	3		10		13		2	16		18		-5	-27.8	3.3	
内	建築工事業	1		9		10			14		14		-4	-28.6	2.6	
訳	木造建築業			2		2			7		7		-5	-71.4	0.5	
	その他			14	(1)	14	(1)		10		10		4	40.0	3.6	
道	道路貨物運送業			39	(5)	39	(5)		40	(4)	40	(4)	-1	-2.5	9.9	
そ	その他の運輸業		(1)	6	(1)	7	(2)		2		2		5	250.0	1.8	
陸	陸上貨物取扱業			2		2							2		0.5	
港湾荷役業				2		2			1		1		1	100.0	0.5	
林 業		1		9		10			14		14		-4	-28.6	2.6	
	漁業			4		4							4		1.0	
卸	売・小 売 業			46		46			55	(1)	55	(1)	-9	-16.4	11.7	
	清掃業	1		14		15			19	(2)	19	(2)	-4	-21.1	3.8	
そ	の他の事業			156	(8)	156	(8)	1	171	(3)	172	(3)	-16	-9.3	39.8	
内訳	農業			8		8			18		18		-10	-55.6	2.0	
	畜 産 業			44		44		1	25		26		18	69.2	11.2	
	接客娯楽業			15		15			27		27		-12	-44.4	3.8	
	農業協同組合			9		9			10		10		-1	-10.0	2.3	
	その他			80	(8)	80	(8)		91	(3)	91	(3)	-11	-12.1	20.4	

本統計は、労働者死傷病報告(休業4日以上)により集計したものです。

⁽⁾内は、交通事故内数です。

令和7年 死亡災害発生状況

带広労働基準監督署

発	時	業	事	起	帝 広労働基準監督署						
生			型故	因	災 害 の 状 況						
月	刻	種	Ø	物							
2 月	9 時	建築工事業	墜落・転落 トル	開口部	食料品製造工場の新築工事現場の天井裏で、被災者は天井断熱パネルの吊り具の点検作業を行っていたが、ブルーシート養生が施された開口部(地上高さ5.8m)の真下の床面に倒れている状態で発見されたもの。						
2 月	1 3 時	建設業の他の	墜落・転落	レーン 動式 ク	被災者は、会社の土場で移動式クレーン(クレーン付きトラック) に積もった雪を除雪する作業に従事していたが、荷台とアウトリガー の間にはさまった状態で発見されたもの。						
2 月	1 0 時	林業	激 突 さ れ	立木等	私有林において、被災者はチェーンソーで立木の伐倒作業中を行っていたが、伐根直径約50cmの立木を伐倒した際に、当該立木が縦に裂け、裂けた元玉部分が側にいた被災者に激突したもの。						
5 月	8 時	土木工事業	その他の転倒	用運	建築工事の基礎工事で、被災者はブル・ドーザーによる盛土の敷き 均し作業を行っていたが、ブル・ドーザーを停止させ、履帯の上に立 ち姿勢を変えたところ、ブル・ドーザーが前進したため、履帯上で転 倒し、地面に墜落したもの。						
6 月	1 3 時	と清音操・	巻き込まれ、	動力伝導機	被災者は、観覧車の点検台(地上から目測10メートル)の上で、 観覧車を運転した状態で、動力を受ける内輪に注油作業をしていたと ころ、動力を伝達する歯車と内輪との間に左肩から左胸を挟まれ、死 亡したもの。						
8 月	1 1 時	土木工事業	墜落・転落の トル	締固め用機	被災者は、乗用のローラーを運転し、道幅約4メートルの砂利道の 転圧作業を行っていたところ、砂利道の路肩からローラーごと転落 し、約3.4メートル下の川まで投げ出されたもの。						
1 0 月	不明	製食 造料 品	お ぼ れ	水	被災者は、溜池に浮く藻を除去する作業を行っていたところ、溜池 に浮かんでいる状態で発見されたもの。						
1 0 月	2 2 時	運 送 業	(道路)	ス、 バイク	被災者は、タクシーの運転中に、東方向に走行し青信号の交差点を 直進しようとしたところ、北方向に走行し赤信号の交差点に進入した 乗用車に車両の右側面を衝突されたもの。						

本件事例には、脳・心臓疾患等によるものは、掲載していません。